

アプリケーション教材の活用

よく見て タッチ

ピンポン!



この教材は、絵カードと言葉のマッチングに使用します。

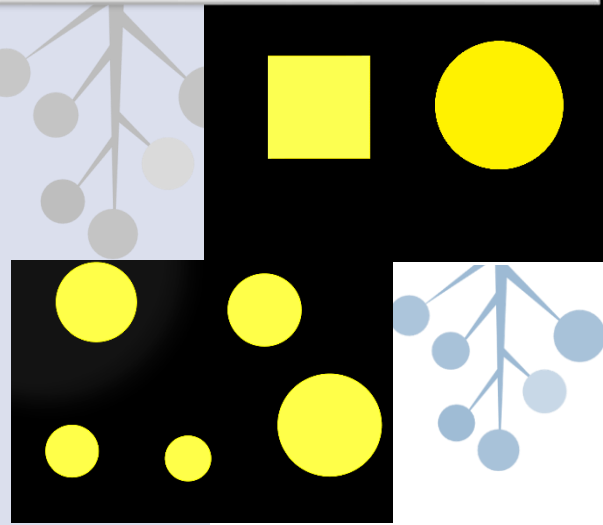
画面のマークをタッチすると食べ物や物の名称が教員の音声で流れる仕組みになっています。

左の写真のように、小さくて見にくいときには、二本指で拡大・縮小もできます。

どの様な画像にも、音声を張り付けできるアプリケーションを使って、生徒が興味・関心をもって勉強に取り組めるような教材を作成しています。

この教材は、画面の○をタッチすると「ピンポン」と音楽が流れる仕組みになっています。

左の図のように形・数など簡単に変更することができま



デジタル教材では、絵カードなど紙の教材ではできなかった、明るさや大きさの調節が簡単に調節することができます。

生徒のその日の見え方に合わせた活動が可能になります。

また、音との組み合わせにより勉強に対する意欲の向上にも繋がっています。

今後も、デジタル教材を活用しながら、生徒にとって効果的な学習ができるよう試行錯誤していきます。